

今月のピックアップ生薬

7月

展示番号 **N0.30 辛夷(シンイ)**

◆使用部分 (つかうところ)

つぼみ・・・花が咲く前につんでしまうのですね・・・。

◆産地 (とれるところ)

日本各地、中国など・・・**本州、九州の日本海側沿岸山地によく育っています。**

◆用途 (どんな時に使う?)

頭痛、鼻づまり・・・かぜっぽいときによさそうですね。

◆どんな植物

日本産は、モクレン科のタムシバと呼ばれる落葉高木です。高さが3～4mの高さに育ちます。また、コブシから取ったものシンイになります。コブシも日本各地に自生しています。タムシバは、葉や枝をちぎったりすると、とても良い香りがします。タムシバ、



コブシとも早春に白い花を咲かせますが、シンイを取るためには、その花の咲く前のつぼみを採取します。つぼみは長さが1~4 cm程度で筆のような形をしています。

短くやわらかい毛が生えているので、触ったときの感触がやさしい。

◆化学成分： **ピネン、 α -pinene** **シトラール, citral**

主に精油の成分として、ピネンやシトラールが含まれています。

α -ピネンは、中東の香料として有名な、乳香(にゆうこう)の香り成分として含まれています。パイン様の香りがします。

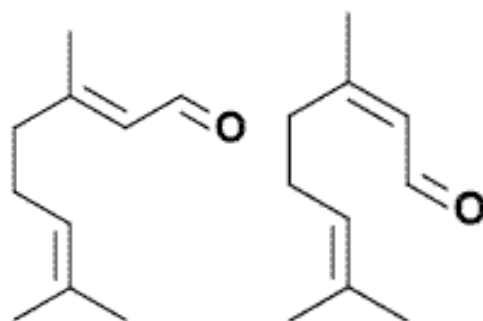
また、シトラールは、ゲラニールとネラールという物質が混ざったものを指します。ゲラニール

とネラールは化学式は $C_{10}H_{16}O$ と同じなのですが、分子

の形が少し違うため、香りや味が異なります。ゲラニアールの

場合は、レモンのようなにおいがしますが、ネラールは、その

においがとても弱いのです。



ゲラニール

ネラール

ゲラニールとネラール。式は同じだが、形の違う物質

来月は、No.51の防已(ボウイ)を取り上げます。

実際の医薬品としての効能などについては、薬剤師や、医師にご相談ください。